

2022～2023 年度



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日 12:30～13:30

例会場:越谷市千間台東インペリアルビル 4 階

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立:1976 年 5 月 11 日

会 長 : 大 島 直 幸

副 会 長 : 長 谷 川 信 也

幹 事 : 江 口 公 晴

会報委員長 : 櫻 井 保 彦

第 2243 回 例会記録 No. 4

令和 4 年 8 月 3 日

司会: 高橋 忠克 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ローターソング 「国家君が代」「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 結婚記念・誕生日祝い
5. お客様紹介

越谷青年会議所

理事長 小舟 隆一 様

副理事長 大野 聡史 様

専務理事 小林 仁 様

事務局長 立澤 貴明 様

米山記念奨学生 王 学朋 様

6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. お客様挨拶
9. 委員会報告
10. 会員卓話「イニシエーションスピーチ」
11. 出席報告

【次回例会案内】 令和 4 年 8 月 24 日

国際ロータリー第 2770 地区

ガバナー公式訪問

第 4 回クラブ協議会

会長挨拶



大島 直幸 会長

皆さんこんにちは。お客様ようこそ。

先日行われました越谷ジュニア甲子園野球大会の開会式には多くの会員にご参加いただき有難うございました。現在試合は順調に進んでおり、明日、優勝校が決定する予定です。明日の閉会式にもぜひご参加をお願いします。

さて、本日は防災についてのお話ですが、前はまず自分の住まいや会社がどのような災害に見舞われる可能性があるのかを重ねるハザードマップで確認しました。幸いにもここ越谷は津波、土砂崩れ等の危険性は少なく、比較的安全な地域であることが確認されました。それでも洪水の被害は想定されているので注意は必要です。

本日は実際の防災対策についてですが、皆様は防災対策をしようと言われたら最初に何を準備しますか？人が生きていく為には水が絶対必要だから一人一日 3 リットルとよく言われるのでペットボトルの水を準備しよう、又は避難所は壁が無いから簡易テントを



用意しよう、若しくはよくインターネット等で売られている防災セットを人数分買っておこう…。いろいろあると思いますが、ここには大きな見落としがあります。災害発生後に生き残ったという前提で考えているからです。

災害が起こった時に大事なことは、発災直後生き残る事です。水や食料はそのあとになります。どのような災害でも被害者の多くは発災直後に亡くなっています。

最初の防災は自宅や会社を安全な場所にする事です。特に予見ができない災害、突然襲ってくる地震について一番気を付ける必要があると思います。

昭和 55 年以前に建築確認申請した建物なら耐震工事を行う、家具は固定する。寝室にタンスがある方は非常に危険です。起きていれば倒れてきても避けられるかもしれませんが、寝ていたらそのまま敷きにされます。

まず自宅が災害に見舞われないか確認する、そして死なないようにする、これで防災の半分は準備できています。

幹事報告



江口 公晴 幹事

- 8 月のロータリーレートは 1 ドル 133 円です。
- 地区より、国際奉仕部門、職業奉仕部門セミナーのご案内が届いております。いずれも 8 月 21 日(日) 14 時より大宮ソニックシティで開催されます。担当部関係者以外の会員も出席可能とのことですので、ご希望の方は幹事までお申し出ください。

- 地区より財団室 news が届いております。お読みになりたい方は幹事までお申し出ください。
- 本日、13:45 より例会場・オンラインのハイブリッド開催にて理事役員会を開催します。オンラインでのご出席の方は例会終了後も zoom を繋いだままお待ちください。

結婚記念・誕生日祝い

(結婚記念)

高橋 陽一 会員 ・ 市川 洋和 会員

(誕生日祝い)

太田 靖彦 会員 ・ 大濱 裕広 会員
須賀 篤史 会員 ・ 大塚 具視 会員



おめでとうございます!



大濱 裕広 会員

誕生日祝いありがとうございます。明日で私 52 歳になります。

今は健康についてすごく心配しております。2 月よ



り訳ありまして一人暮らしを始めていますので、万が一何かが起こってしまった場合でも誰も助けてくれない状況でございます。

家には血圧を測る機械を買って毎日測っております。大熊さんや須賀さんと毎回そのような話をしています。また、今年は筋トレ等も合わせて行っていて、良い健康状態を維持したいと思っております。ありがとうございました。

お客様挨拶



越谷青年会議所 理事長 小舟 隆一 様

改めましてこんにちは。第 47 回越谷市民まつり実行委員長を務めさせて頂いております小舟隆一と申します。本日は例会の貴重なお時間を頂きましてご協賛のお願いに参りました。

34 万人の都市、越谷。お祭りを通して、この 34 万人の都市が一つになる機会が第 47 回の越谷市民まつりだと思っております。お祭りというのはどの地域でも欠かせないというのがあります。何より小さい子の夢・希望に繋がるような大切な一年のイベントだと思います。

新型コロナウイルスの影響で、2020 年は苦しくも中止の判断をさせて頂きました。そして 2021 年。昨年にご協力頂き、別の形を持って市民祭りを開催させて頂きました。そのバトンを引き継ぎまして、今年度は新型コロナウイルス対策をしっかり行いつつ開催をさせて頂くようご相談をさせて頂いております。具体的には、今回密接になることができませんので、会場を広く取りイオンレイクタウン様の力をお借りし、大きく市役所市

民会館周辺とレイクタウン周辺に分けさせて頂きました。内容は市民憲章に基づきまして、式典。賑わいを創造する部会、文化伝統交流を発信する部会、スポーツの部会、そして広報部会とさせて頂きました。

どうしても分散開催で一体感が得られないため、アンバサダーという広報の制度も設けさせて頂きました。こちらは、市内在住・在学の学生たちを公募させていただき、市民祭りの魅力を取材などで触れて頂くことで自ら感じて頂き、現代流の SNS で発信して頂くものとなります。例年どうしても中間層の年代が欠けているという課題がありましたので、積極的に今年度は巻き込んで、未来に繋がる市民祭りにさせて頂ければと考えております。

越谷北 RC の皆様には、例年ふわふわスライダーの設営をさせて頂いております。子供達に大変大きな反響を頂いております。市民祭りに欠かせない重要なファクターとなっております。そして本年度、大島会長より頂きましたのが、防災に関する起震車も合わせて検討頂いているとのこと。どちらも子どもたちに夢を与え、そして未来に備えていく大変重要な、市民祭りならではの催しとなること間違いのないと思います。引き続きのご支援をどうぞお願いしたいと思います。

第 47 回市民祭りは、感染症にもしっかりと配慮しています。先程申しました会場はそれぞれ入口出口をしっかりと設けまして、アルコール消毒、検温など実施できる体制を整えております。緊急事態宣言が無い限りはなんとか実施していきますので、今後の広報も合わせて確認頂ければ幸いです。

大変恐縮ではございますが、ご出展頂く活動に加えまして、事務局長の方よりポストの方にご協賛の依頼をさせて頂きますので切にご協力をお願いをさせて頂きたいと思っております。

本日はありがとうございました。





米山記念奨学生 王学朋 様

今週から学校は夏休みになりましたが夏休みの生活も思ったほど楽ではありません。週に 1、2 回は研究指導が必要で、多くの学校に行き調査をしなければなりません。しかし、これは仕方のないことで、9 月以降は論文を書くように努力しなければなりません。

私は昨年 8 月にローターアクトに参加しましたが、皆さんと信頼しあっていたので、今年の文教大学のローターアクトの会長に推薦してくれました。今週の土曜日に会長幹事定例会に参加します。これから、越谷北ロータリークラブ、地方ロータリークラブとローターアクト三つのクラブ一緒に努力いたします。

最近の日本のコロナは非常に大変になりました。毎日の感染者数は 20 万人を超えています。特に東京付近の一部の都市では、毎日 1 万人以上が感染しています。同時に猛暑にも見舞われていますので、皆さんもお体に気をつけてください。

ありがとうございました。

委員会報告

ロータリー情報雑誌委員会 中澤 伸浩 委員長

本日はロータリーの友、電子版の閲覧方法をご案内します。ロータリーの友は PC やタブレットでも閲覧することができます。以前は、ID・パスワードが rotary で統一されていましたが、電子図書館への変更に伴い各クラブごとの ID・パスワードが変更となります。追って、皆様にご連絡致します。

1950 年代から、すべてのロータリーの友が揃って

おりますので是非皆様ご活用ください。



小林 巧 会員

『イニシエーションスピーチ』

こんにちは。本日はこのような機会を与えていただき大変ありがとうございます。税理士の小林巧と申します。

私は今更ですが、小林操の長男です。おそらく 34 年前の 1988 年 5 月ごろ、父、小林操がイニシエーションスピーチで「現在結婚して三人の子供がいます。」とスピーチをしたことと思います。その 3 人の子供の真ん中の子が私、小林巧です。上には姉、下には弟がいます。弟は越谷東ロータリークラブ、姉の旦那は越谷ロータリークラブにお世話になっております。完全なロータリー一家です。私は、ありがたいことにほかの某クラブからも飲みの席ではありますがお誘いを頂きましたが、正式に深野秀樹さんからお声をかけていただき、この度越谷北ロータリークラブに入会することができました。

生年月日は昭和 53 年 3 月 18 日、生まれは母が出産にあたり帰省したため山形県の鶴岡市というところ。生まれを聞かれると山形県です、と答えています。生まれてすぐに越谷に戻ってきたのでほぼ越谷生まれ越谷育ちです。

越谷では北越谷周辺を何回か引っ越しをしたので幼稚園は北越谷幼稚園、小学生の頃に今の香取神社に引っ越し小学校は大沢小学校、そして栄進中学校に進みました。小学生の頃に近所に住んでいたの



が前回イニシエーションスピーチをしてくださいました大塚具視さんです。よく勝手に窓を開け大塚さんがいるか確認して、一緒に遊んでいただいた記憶があります。そんな大塚さんと今回同期ということで入会できてとてもおどろき、うれしく思います。

学生の頃は、ピアノ、水泳、卓球といろいろなことにチャレンジさせてもらいましたが、ピアノは先生からやめろとわれ、水泳は行くのが当時とても嫌で、一級になれたらやめて良いと言われ一級になった日に辞めた記憶があります。その中でも卓球は両親もやっていたので長く続き、小学生では団体ですが全国大会にも出場することができました。中学でも卓球部に入りましたが練習した記憶はあまりありません。

高校では、Jリーグの開幕とも重なり卓球とは一転サッカー部に入部しました。中学までは個人競技だったので、高校からは団体競技のサッカーにと表向きは言うておりましたが、実際のところは卓球よりもサッカーの方がモテそうだからという不純な動機が大きかったように思います。実際はサッカー部に入っても何も変わりませんでした。

卓球部からのサッカー部への転換は、ドリブルもリフティングもできない状態での入部だった私には思った以上に過酷でした。もちろん一軍へ行くことはできませんでしたが3年間続けられたことはとても良い経験になったと思います。

大学はリフティングの練習をしすぎたためか現役では合格できず、一浪した結果、名前を書けは入学できるであろう夜間の大学に進学しました。大学ではテニスサークルに入りましたが、その理由はそこにかわいい子がいたからです。

いつも始めるきっかけは不純ですが、大学ではテニス経験がないにもかかわらず会長まで務めさせていただきました。このことは大学の講義以上に良い経験ができたと思います。

次に、仕事の話をしようと思います。

学生の頃から確定申告時期には小林操事務所で

アルバイトをしていました。アルバイトの延長でいつの間にか正社員になっていました。その後、税理士登録をしたのは平成31年、40歳の時です。平成31年の2月ですのでぎりぎりの平成で登録することができたことはよかったですと思います。本格的に税理士になろうと思ってから18年もかかりました。飽きやすい性格の私としてはよく続いたなと思います。勉強が苦手だった学生時代を知る友人からはお前が税理士になれるなら自分もなろうかな、とよく言われます。

そして、今年1月に小林巧税理士事務所として開業することができました。まだまだ操事務所の背中も見えないほどの規模ですが頑張りたいと思います。

最後に家族の話をしたいと思います。

妻とは操事務所で知り合いました。当時の同僚に「次に入社する女性の職員さんと結婚するだろう」と言って本当にお付き合いして、そのまま結婚までしたので自分でも驚きです。

子どもは2人います、小学校4年生の長男と1年生の次男です。子育ては、自分があまり勉強好きではなかったので子供に強く勉強しろとは言えず「しっかり挨拶をする、ちゃんとお礼を言う、ご飯を残さない。」ということだけを言っていました。長男はこの3つの約束の3つ目「ご飯を残さず食べる」ということだけを完全に守り抜き小学校4年生なのにもうすぐ私の体重を超えそうです。そのこともあり次男には好き嫌いをしないようにとだけ言っています。とにかく子どもたちは元気に育ってくればそれでよいと思っています。

特に何の特記事項もない今までの人生でしたが友人にはいつでも恵まれてきたと思います。小学校、中学校、高校、大学とその時々々の友人とはいまでもよく連絡を取りあっています。なんでも話し、相談できる友人がいることをとても幸せに思います。

また、ロータリークラブに入会できたのは両親、妻、子どもたち、お声をかけてくださった方々、入会を快く承認してくださったロータリアンの皆様のおかげです。



この場を借りて心より感謝申し上げます。

これからもロータリークラブでの奉仕活動等を通じ、生涯の仲間を作れるように努力したいと思っております。わからないことだらけでご迷惑をおかけするとは思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。



事務局 杉山 純子 様

事務局からセミナーの報告がありました。

スマイル報告

・お客様ようこそ。

大島 直幸

・越谷青年会議所理事長小舟様、副理事長大野様、専務理事小林様、事務局長立澤様ようこそ!小林さん、本日卓話よろしくお祝い致します。

江口 公晴

・越谷青年会議所の皆様、ようこそいらっしゃいませ。小林巧様、卓話よろしくお祝いします。

松崎 義一

・越谷 JC の皆さんようこそ。小林巧さん、イニシエーションスピーチよろしくお祝い致します。

大熊 正行

・本日暑い中、お客様ようこそ。コロナに打ち勝ちましょう。

中村 隆雄

・JC の皆さん、暑いところ挨拶ありがとうございます。

青木 清

・29 日の野球大会出席できなくて申し訳ありませんでした。

青木 清

・青年会議所の皆様ようこそ。王学朋君、本日も宜しくお願いします!!小林巧さん、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

今井 英治

・本日も宜しくお願い致します。

伊藤 純

・世界平和のために。

高橋 忠克

・冬が待ち遠しいです。

小林 光則

・酷暑の中、皆さん熱中症に気を付けましょう。

関森 初義

・皆様、暑さに負けずがんばりましょう!

中澤 伸浩

・小林巧君、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。誕生祝ありがとうございます。

大塚 具視

・誕生祝いありがとうございます。52 歳になりました。よろしくお祝い致します。

大濱 裕広

・結婚記念日のお祝いありがとうございます。小林会員、本日イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

市川 洋和

・お祝いありがとうございます。

櫻井 保彦

・つたないイニシエーションスピーチで申し訳ありません。今後ともよろしくお願いいたします。

小林 巧

・誕生祝いありがとうございます。本日で 49 歳になりました。本日もスマイルのご協力ありがとうございます。

須賀 篤史



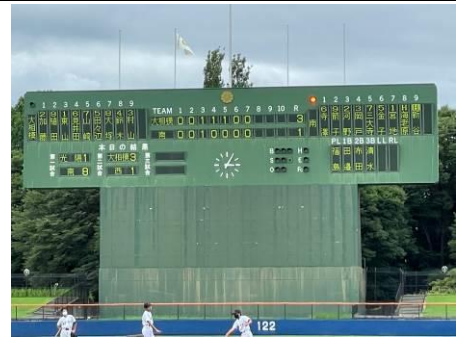
出席報告

会員数 41 名
出席者 32 名
出席率 97.3 %

第13回越谷ジュニア甲子園野球大会閉会式

至:越谷市民球場

7月29日から開催された越谷ジュニア甲子園野球大会は8月5日(金)に最終戦を終え、閉会式を迎えました。



白熱した決勝戦でした。



大島会長による表彰式がありました。



優勝校が優勝旗を持って凱旋します。



優勝校は大相模中学校です。



優秀選手賞の表彰もありました。



優勝～3位までの学生が並んでいます。



(結果)

- 優勝 越谷市立大相模中学校
- 第2位 越谷市立南中学校
- 第3位 越谷市立光陽中学校
越谷市立西中学校

